

# 鳥取県公立学校の教職員としての資質の向上に関する指標 【司書主任・司書】

令和5年4月1日 鳥取県教育委員会

観点	職 ステージ	司書			司書主任	評価 育成 制度 における 評価の 観点
		(基礎づくり期) 1・2年目	(基礎能力定着期) 3～5年目	(能力活用期) 6年目～	係長級	
		基礎づくり期の学校司書として、求められた業務を期限までに処理できる。	基礎能力定着期の学校司書として、業務の課題を把握し改善の視点も入れながら業務を処理できる。	能力活用期の学校司書として、職務能力を発揮し関係機関との調整などができる。	学校司書のモデルとなる存在として、困難性のある業務は自ら処理するとともに、学校現場における先駆的な取組や他校の司書の支援を行うことができる。	
素養	協働と連携により、学校教育目標の実現に貢献する事務職員		公平・公正な職務遂行に 使命感・誇り(志)・意欲を持って取り組む職員			取組 姿勢
			円滑なコミュニケーションにより 組織の内外で連携を図る職員			
			地域・組織の課題やその解決策について 自ら進んで考え、行動する職員			
			地域を支える「人財」として 成長し続ける職員			
			県民の幸福(充実した生活、安心)の実現に向けた高い使命感や誇りを持つ職員			
		公務員としての役割を果たす高いコンプライアンス意識を持つ職員				
企画立案・業務の遂行	【業務の遂行】 ■業務の高度化、複雑化に対応できる高い専門能力(専門性) ■成果を生み出すために、自らの能力を高め、最大限に発揮しようとする意欲や行動力	・ミス、漏れ等が少なく、正確で迅速な業務遂行ができています。			業務 遂行	
		・自己の知識・技能の専門性を高めている。	・自己の知識・技能の専門性を高め、高度化、複雑化に対応できている。			
	【業務の遂行】 ■学校図書館の適切な運営・管理	・日頃から主体的に学校図書館の管理・運営に関する情報や、生徒や教員の情報ニーズへの対応に資する情報の収集に努めている。 ・業務に必要な知識・技能を習得し、実務処理に活用できている。		・日頃から主体的に学校図書館の管理・運営に関する情報や、生徒や教員の情報ニーズへの対応に資する情報の収集に努めている。 ・業務に関連する幅広い知識・技能を習得し、課題解決、実務の処理などで活用している。		
		・管理職や司書教諭等への適時・適切な報告・連絡・相談を行いながら業務を処理できている。		・図書館資料の管理、施設・設備の整備及び学校図書館の運営を適切に行い、利用者が使いやすい学校図書館を日常的に整備できている。		
	【業務の遂行】 ■生徒に対する教育への支援	・図書館資料の管理、施設・設備の整備及び学校図書館の運営を適切に行い、利用者が使いやすい学校図書館を日常的に整備できている。		・図書館資料の管理、施設・設備の整備及び学校図書館の運営を適切に行い、学校における学校図書館の意義を果たすことのできる学校図書館を整備できている。		
		・図書館利用方法の案内やレファレンスサービス、読書推進活動を通して、生徒の支援を行っている。		・図書館利用方法の案内やレファレンスサービス、読書推進活動を通して、生徒の支援、学校における読書活動の推進を行っている。		
	【企画立案】 ■学校の教育活動や生徒等の状況を把握し、論理的に考察、判断し、その解決策を見つける力 ■県民視点に立って課題の把握や解決策を検討、具体化し、実行する力	・司書教諭や教員等との連携・協働等により、教員が学校図書館を活用して行う授業等において、生徒へ指導的に関わりながら支援を行っている。		・司書教諭や教員等との連携・協働等により、生徒の発達の段階や学習指導要領に基づく学習内容に応じ、教員が学校図書館を活用して行う授業等において、生徒へ指導的に関わりながら支援を行っている。		
		・司書教諭や教員等との連携・協働等により、教員が学校図書館を活用して行う授業等において、生徒へ指導的に関わりながら支援を行っている。		・司書教諭や教員等との連携・協働等により、生徒の発達の段階や学習指導要領に基づく学習内容に応じ、教員が学校図書館を活用して行う授業等において、生徒へ指導的に関わりながら支援を行っている。		
		・図書館資料等を活用した生徒や教員の情報ニーズへの対応を行っている。 ・探究的な学習等におけるレファレンスサービスやICTの活用等により、生徒の情報活用能力の育成への支援を行っている。		・図書館資料等を活用した生徒や教員の情報ニーズへの対応を主体的に行っている。 ・探究的な学習等におけるレファレンスサービスやICTの活用等により、生徒の情報活用能力の育成への支援を主体的に行っている。		
		・管理職の指示などを正しく理解することができる。 ・司書教諭等の教職員や関係機関と連携して具体的な施策の企画・立案に向けた工夫をしようとしている。		・学校の教育活動や生徒等のニーズを踏まえて司書教諭等の教職員や関係機関と連携して具体的な施策の企画・立案ができています。		
【組織マネジメント】 ■組織目標の達成に向け、組織を的確にマネジメントする力	・組織目標、自らの職務の意義・背景、管理職の指示などを正しく理解することができる。 ・司書教諭等の教職員や関係機関と連携して具体的な施策の企画・立案に向けた工夫ができています。		・学校の教育活動や生徒等のニーズを踏まえて司書教諭等の教職員や関係機関と連携して具体的な施策の企画・立案ができています。			
	・論理的に物事を分析・検討できている。		・学校の教育活動や生徒等の状況も意識・把握して、学校図書館の課題も認識し、論理的に学校全体の視点から、物事を分析、検討できている。			
	・学校図書館における各種施策や運用方法を正しく理解している。		・学校図書館における新規施策や運用方法見直しを提案している。			
	・司書教諭等の教職員や他校の司書、関係機関とも連携して広く情報を収集し、コスト、効果等の考慮すべき事項を踏まえ、学校図書館の課題の解決策を企画できている。		・司書教諭等の教職員や他校の司書、関係機関とも連携して広く情報を収集し、コスト、効果等の考慮すべき事項を踏まえ、学校図書館の課題の解決策を企画できている。			
業務(組織)マネジメント	■業務目標の達成に向け、業務を的確にマネジメントする力		・計画的に業務を処理し、進捗状況を管理できている。		創意 工夫	
	・業務の実施状況を振り返り、点検することができる。		・業務の実施状況を振り返り、点検し、改善・見直しに取り組んでいる。			
	・管理職や司書教諭等と相談しながら目標の設定や業務計画の策定ができています。		・管理職や司書教諭等と連携して業務の目標を設定できている。			
	・管理職や司書教諭等と相談しながら学校図書館の業務の優先順位が付けられている。		・緊急度、重要度を踏まえて学校図書館の業務の優先順位が付けられている。			
対話・調整・協調	■円滑なコミュニケーションや協働・連携の基礎となる対話力、調整力 ■組織のチームワークにつながる協調性・貢献力		・相手の意見を理解し、自らの意見や考えを説明できている。		創意 工夫	
	・一人で業務を抱え込まずに必要に応じて管理職や他の教職員、他校の司書、関係機関に助言や協力を依頼できている。		・課題、対応案など、ポイントを押さえて説明できている。			
	・関係機関や管理職、他の教職員の意見を聴き、自らの業務・意見を調整・説明している。		・自らや関係職員間で課題等を抱え込まずに必要に応じて管理職や他の教職員、他校の司書、関係機関に助言や協力を依頼できている。			
	・生徒や管理職、他の教職員等からの要望、相談等に対応できている。		・関係機関や管理職、他の教職員の意見を聴き、自らの業務・意見を調整・説明している。 ・生徒や管理職、他の教職員等からの要望、相談等に対する的確に対応できている。			
人材育成・マネジメント	■仕事を通じて職員を支援し、育てる能力(人材育成能力)		・学校の一人として自ら進んで他の教職員と連携・協力ができている。		学 校 運 営 へ の 参 画	
			・必要に応じて管理職のサポートができています。			
		・学校司書のモデルとなる存在として、人材育成、能力開発の意識を持ち、県立図書館と連携しながら他校の司書からの相談への対応や支援を行っている。				